

Panasonic

議場撮影カメラ PC制御システムのご提案



松下電器産業株式会社
AVC社 システム事業グループ



はじめに

議会場における映像設備の現状

開かれた県政、および町議会をめざして、全国の市町村において、議会の様子を一般公開するためのカメラシステムを設ける事例が増えています。議場の館内モニターに映し出したり、地元のCATVで放映したりなど、住民が傍聴席まで足を運ぶことなく生の情報を入手できるシステムが構築されています。

パナソニックでは、コンパクトなBOX型のコンバーチブルカメラを核としたカメラ回転台制御システムを企画・開発し、ご提案させていただいています。さらに以前から要望の多かったパソコンによるカメラ制御も実現し、より使いやすさも向上。議会のイメージアップにもつながる、『議場撮影カメラPC制御システム』をぜひご検討ください。



議場撮影カメラ PC制御システムのご提案

目次	
はじめに	1
システムの特長	
コンバーチブルカメラ	2
設置イメージ	3
システム構成例	4



システムの特長 【コンバーチブルカメラ】

パソコンと連動させることにより
コンバーチブルカメラをマウスで簡単に制御できる環境を構築。

パソコンによる制御

回転台に設置したカメラをRS-232Cを介し、パソコンでコントロールが可能。より簡単な操作環境を構築します。

高感度 高解像度

最低照度0.25ルクスの高感度で、照明の状態が良くない環境下でも鮮明に発言者を捉えます。

撮影ポイントを プリセット

壇上や議長席など、ポイントとなる場所をあらかじめ登録することで、必要なときにワンタッチで映し出せます。

コンバーチブルカメラ



カードスロット

高感度カードなど機能別カードの装着により、用途や機能を拡張可能。



カメラ回転台システム

ハイブリッドコントロールパネル

回転台のズーム、フォーカス、アイリスなどを調整可能。



回転台

パン300°、チルト90°の広範囲を高速カバー。

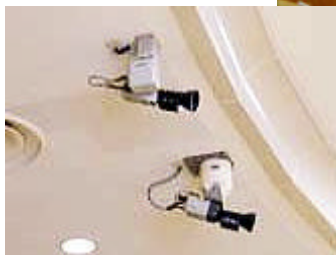




設置イメージ

高感度・高解像度設計により
広い議場内でもムラなく高画質映像で撮影が可能です。

撮影したいポイントをあらかじめプリセットしておけば、ワンタッチ操作で瞬時に回転台およびズームが作動し、議長や発言者を捉えます。



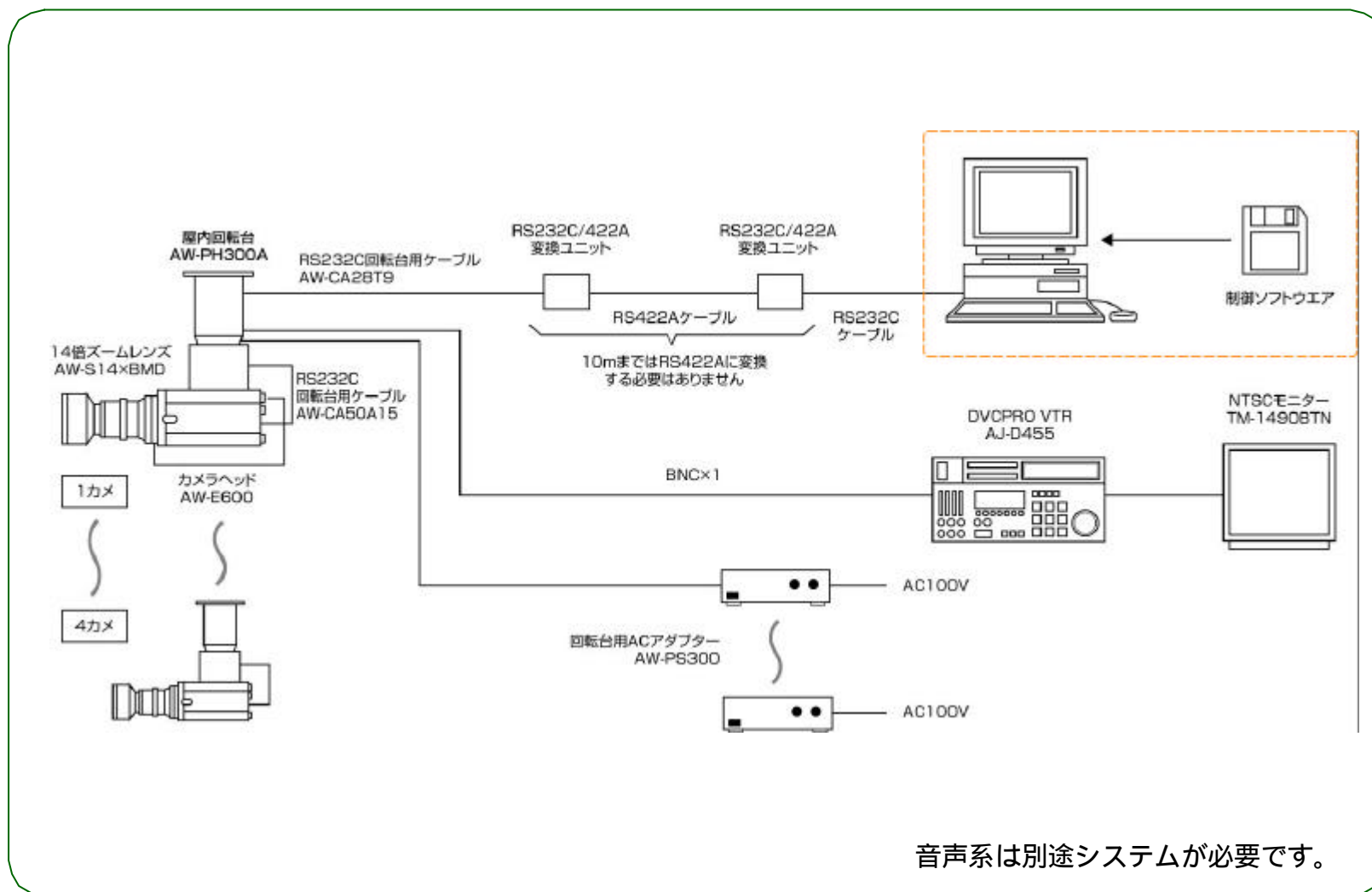
回転台やズームなどのカメラ操作をパソコンでも制御可能です。



市民の方々への情報公開が、議会への信頼感を高めます。



システム構成例



音声系は別途システムが必要です。